

# 小児科学講座

## 著 書

- 1 浜崎雄平：小児気管支喘息治療・管理ハンドブック 第9章 吸入デバイスとその使い方 日本アレルギー学会編 118-127, 共和企画, 東京 2007.
- 2 浜崎雄平：小児気管支喘息の治療 九州アレルギー講習会 TEXTBOOK 日本アレルギー協会九州支部編 16-28, 福岡 2007.
- 3 浜崎雄平：気管支喘息のよりよい治療のために Pharmacokinetics, Pharmacodynamics からみた喘息治療の再考；年齢・病態にあった吸入デバイスの再検討—小児にあったネブライザーの選択 第26回六甲カンファレンス記録集 74-82, Life Science Publishing 東京 2007.
- 4 浜崎雄平：気管支喘息・喘息性気管支炎：内科医・小児科研修医のための小児救急治療ガイドライン 市川光太郎編 182-189, 診断と治療社 東京 2007.
- 5 浜崎雄平：接触性皮膚炎：免疫学コア講義 改訂2版 221-222, 南山堂 東京 2007.
- 6 浜崎雄平：アトピー性皮膚炎：免疫学コア講義 改訂2版 222-225, 南山堂 東京 2007.
- 7 浜崎雄平：炎気管支喘息：免疫学コア講義 改訂2版 225-228, 南山堂 東京 2007.
- 8 浜崎雄平：蕁麻疹：免疫学コア講義 改訂2版 219-221, 南山堂 東京 2007.
- 9 浜崎雄平：喘息発作 ナーシングケア Q&A 172-173, 総合医学社 東京 2007.
- 10 磯村直子, 西村真二, 石井榮一：真菌性心内膜炎を合併した進行神経芽腫の病態と治療. 小児外科 39巻2号 東京医学社 東京 2007.
- 11 久野建夫：特別支援学校教員免許課程カリキュラムについて, 発達障害の支援と研究 12-19, 佐賀大学文化教育学部教育実践総合センター 2007.
- 12 西 眞範, 石井榮一：小児急性リンパ性白血病に対する治療指針. 血液・腫瘍科 54巻4号 467-474, 科学評論社 東京 2007.

## 原 著

- 1 藤田一郎, 井手紀子, 岩坂 剛：産後うつ病啓発活動による発症予防効果—1ヵ月健診時のスクリーニング効果—. 母性衛生 48: 2, 307-314, 2007.
- 2 \*Kamei K, Nakagawa A, Otsuka Y, Nakayama M, Kobayashi S, Matsuoka K, Iijima K: Chronic glomerulonephritis associated with IgG subclass deficiency. Pediatric Nephrology 22: 8, 1229-1234, 2007.
- 3 \*久野一恵, 真名子香織, 久野建夫, 松浦賢長：食育の観点からみた幼児の生活習慣と親の知識・意識の関連. J. Fac. Edu. Saga Univ. 11: 2, 15-29, 2007.
- 4 久野建夫：児童福祉法に位置づけられた小児慢性特定疾患治療研究事業に関する検討：疾病分類および外来受診者の自己負担について. J. Fac. Edu. Saga Univ. 11: 2, 1-13, 2007.
- 5 久野建夫：糖尿病にともなう特別ニーズを支援するカリキュラムの策定に関する研究V 1型糖尿病患者の学校生活についての検討. J. Fac. Edu. Saga Univ. 12: 1, 1-7, 2007.
- 6 Ohtsuka Y, Zaitzu M, Ichida K, Isomura N, Tsuji K, Sato T, Hamasaki Y: Human uric acid transporter 1 gene analysis in familial renal hypo-uricemia associated with exercise-induced acute renal failure. Pediatric International 49: 2, 235-237. 2007.
- 7 Sadakane Y, Zaitzu M, Nishi M, Sugita K, Mizutani S, Matsuzaki A, Sueoka E, Hamasaki Y,

- Ishii E: Expression and production of aberrant PAX5 with deletion of exon 8 in B-lineage acute lymphoblastic leukemia of children. *Br J Haematol.* 136: 2, 297-300. 2007.
- 8 谷口一登, 杉原 進, 古賀正啓, 垣内俊彦, 小形 勉, 村田紀子, 漢 伸彦, 松尾幸司, 高柳俊光: 新生児仮死症例における生後早期の血清ビリルビン値の検討. *日児誌* 111: 6, 746-749, 2007.
  - 9 Yamamoto S, Ichishima K, Ehara T: Regulation of extracellular UTP-activated Cl-current by P2Y-PLC-PKC signaling and ATP hydrolysis in mouse ventricular myocytes. *J Physiol Sci* 57: 2, 85-94. 2007.
  - 10 Zaitzu M, Narita S, Lambert KC, Grady JJ, Estes DM, Curran EM, Brooks EG, Watson CS, Goldblum RM, Midoro-Horiuti T: Estradiol activate mast cells via a non-genomic estrogen receptor alpha and calcium influx. *Mol Immunol* 44: 8, 1987-1995. 2007.
  - 11 Zaitzu M: Imbalance between leukotriene synthesis and catabolism contributes to the pathogenesis of allergic diseases. *Med Chem* 3: 4, 365-368. 2007.
  - 12 在津正文: マイコプラズマ・クラミジア感染の喘息発症への関与. *日本小児アレルギー学会誌* 21, 75-78, 2007.
- 総 説
- 1 浜崎雄平, 井上壽茂, 足立雄一: 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2005をどう読むか 第10章 小児気管支喘息における吸入機器とその使い方. *日本小児アレルギー学会誌* 21, 235-239, 2007.
  - 2 浜崎雄平, 小田嶋博: アレルギー疾患発症に関与する遺伝因子・環境因子. *日本小児アレルギー学会誌* 21, 61-62, 2007.
  - 3 浜崎雄平: ブデソニド; パルミコート懸濁液. *クリニカル プラクティス* 26, 342-344, 2007.
  - 4 浜崎雄平: 肺とアラキドン酸代謝. *呼吸* 26, 793-794, 2007.
  - 5 浜崎雄平: 吸入機器とその使い方; 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン解説. *Pediatric Allergy for Clinicians* 3, 25-30, 2007.
  - 6 浜崎雄平: 小児とアスピリン喘息の関係. Q & Aでわかるアレルギー疾患 1, 2007.
  - 7 浜崎雄平: 小児アレルギーの QOL; 治療効果の指標としての QOL. *Pediatric Allergy for Clinicians* 3, 22-24, 2007.
  - 8 浜崎雄平: 喘息における LT 拮抗薬の位置づけ. *小児内科* 39: 6, 835-837, 2007.
  - 9 浜崎雄平: VIP の気道における役割とその意義. *アレルギーと神経ペプチド* 3, 27-29, 2007.
  - 10 浜崎雄平: TRP チャンネルと気道過敏性. *アレルギーと神経ペプチド* 3, 1-2, 2007.
  - 11 浜崎雄平, 山本修一: 気管支喘息の病態における気道上皮の役割. *KKNews* 12, 5-6, 2007.
  - 12 人見知洋: RS ウイルス感染症. *佐賀県小児科医報* 5: 16, 28-31, 2007.
  - 13 佐々木和也, 松尾宗明: Alexander 病. *小児内科* 39: 増刊号, 481-483, 2007.
  - 14 \*山口恵三, 館田一博, 中森祥隆, 柴山明義, 岩田 敏, 松原啓太, 荘司 路, 本間 栄, 佐野 剛, 村上日奈子, 浜崎雄平, 田代克弥, 他: LAMP 法をもちいた *Mycoplasma pneumoniae* と *Legionella* spp. による呼吸器感染症の迅速診断薬の評価. *医学と薬学* 58, 565-571, 2007.
  - 15 山本修一, 浜崎雄平: 気道上皮とメディエーター. *臨床免疫・アレルギー科* 47: 4, 504-510, 2007.

## 学会発表

### 国際学会

- 1 I. Kobayashi, K. Kitsuki, S. Yamamoto, T.M. Hotiuti, Y. Hamasaki: Prevalence of Latex Sensitization and Allergy among handicapped patients. 2007 AAAAI Annual Meeting. 2007, 2, 23-27. 195.
- 2 Y. Ogata, M. Zaitu, S. Yamamoto, E. Muro, N. Nishi, R. Minhajat, Y. Hamasaki: A case of cow's milk allergy, which was successfully treated with an amino acid-based formula but not with breast feeding. World Allergy Congress 2007. 2007, 12, 3-6.
- 3 \*Y. Shiki, M. Onai, D. Sugiyama, S. Osada, I. Fujita, and H. Kodama: Synthesis and Biological Activity of Cyclic Peptide, Hymenamides Analogs. 20th American peptide symposium, Palais des congrès de Montreal, Montreal, Quebec, Canada. 2007, 6, 26-30.
- 4 \*D. Sugiyama, R. Hayashi, S. Osada, Y. Hamasaki, I. Fujita, and H. Kodama: Synthesis and Biological Activity of Transmembrane Peptides Derived from FPR Family Receptors. 20th American peptide symposium, Palais des congrès de Montreal, Montreal, Quebec, Canada. 2007, 6, 26-30.
- 5 Katsuya Tashiro, Eiichi Ishii, Yuhei Hamasaki: C-reactive Protein Produced by U937 Monocyte-like Cells Give Pro-inflammatory Effects on U937 cells. 第71回日本循環器学会. 2007, 3, 15-17.
- 6 Katsuya Tashiro, Eiichi Ishii, Yuhei Hamasaki: C-reactive Protein Produced by U937 Monocyte-like Cells Give Pro-inflammatory Effects on U937 cells. Atherosclerosis, Thrombosis and Vascular Biology Annual Conference 2007. 2007, 4, 19-21.
- 7 Yamamoto S, Ichishima K, Ehara T: Loss of regulatory volume decrease in cardiac ventricular myocytes from streptozotocin-induced type-I diabetic mice. 84th Annual Meeting of the Physiological Society of Japan. 2007, 3, 20-22. J Physiol Sci 57, S201.
- 8 Zaitu M, Hamasaki Y: The development of asthma in wheezing infants with chlamydia pneumoniae infection. (P-1-205) 12th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology (APSR)/2nd Joint Congress of the APSR/ American College of Chest Physicians (ACCP). 2007, 11, 30-12, 4. Respiriology 12: Suppl.4, A193.

### 全国規模の学会

- 1 江頭智子, 岩永 学, 小形 勉, 松尾幸司, 高柳俊光: 生後2週目に急激な溶血性黄疸をきたした超低出生体重児の4例. 第52回日本未熟児新生児学会. 2007, 11, 24-26. 日本未熟児新生児学会雑誌 19: 3, 159.
- 2 藤田一郎, 井手紀子, 岩坂 剛: 産後うつ病啓発活動による発症予防効果—1ヵ月健診時のスクリーニング効果—. 第48回日本母性衛生学会総会. 2007, 10, 11.
- 3 浜崎雄平: 教育セミナー3: 小児気管支喘息診療の進歩. 第110回日本小児科学会学術集会. 2007, 4, 20-22. 日本小児科学会誌.
- 4 浜崎雄平: シンポジウム; 小児の吸入療法. 第40回日本小児呼吸器学会. 2007, 11, 17-18. 日本小児呼吸器学会誌 18, 63.
- 5 浜崎雄平: 教育セミナー2: 気道感染・末梢気道炎症と気管支喘息. 第44回日本小児アレルギー学

- 会. 2007, 12, 8-9. 日本小児アレルギー学会誌 21, 530.
- 6 人見知洋, 浜崎雄平, 山本修一, 小林育子, 瀧 健治, Reuben P. Siraganian: RBL-2H3 細胞由来ホスホリパーゼD活性欠損クローンの解析. 第57回日本アレルギー学会秋季学術大会. 2007, 11, 1-3. アレルギー 56, 1163.
  - 7 \*堀内照美, 小林育子, Randall Goldblum: エストロゲン類似環境ホルモンの抗原感作における影響. 第57回日本アレルギー学会秋季学術大会. 2007, 11, 1-3. アレルギー 56, 1079.
  - 8 飯盛智子, 佐々木和也, 松尾宗明, 浜崎雄平: 辺縁系脳炎より発症し, 末梢神経障害, 深部白質病変を呈した女子例. 第110回日本小児科学会総会 (ポスター). 2007, 4, 20-22.
  - 9 飯盛智子, 佐々木和也, 松尾宗明, 浜崎雄平: 辺縁系脳炎より発症し, 末梢神経障害, 深部白質病変を呈した女子例. 第12回日本神経感染症学会総会. 2007, 10, 13.
  - 10 磯村直子, 永利義久, 新小田雄一, 羽田野美穂, 稲垣二郎, 永山 淳, 岡村 純: 2回目の臍帯血移植後に血球貪食症候群 (HPS) をきたし VP-16 投与にて改善した若年性骨髄単球性白血病 (JMML) の一例. 第29回日本造血細胞移植学会総会. 2007, 2, 16.
  - 11 岩永 学, 高柳俊光, 松尾幸司, 小形 勉, 江頭智子: メタロ- $\beta$ -ラクタマーゼ産生 *Klebsiella pneumoniae* が関与したと思われる壊死性腸炎の発生と院内感染対策. 第52回未熟児新生児学会. 2007, 11, 26. 未熟児新生児学会誌 19: 3, 529.
  - 12 岸本小百合, 三島祐美子, 高橋保彦, 城尾邦隆: 小児の頭部外傷における画像診断の適応とその判断. 第110回日本小児科学会総会. 2007, 4, 20-22.
  - 13 岸本小百合, 三島祐美子, 高橋保彦, 城尾邦隆: 小児の頭部外傷における画像診断の適応とその判断. 第21回日本小児救急学会. 2007, 6, 15-16.
  - 14 岸本小百合, 大中愛子, 渡辺まみ江, 森鼻栄治, 山村健一郎, 大野拓郎, 高橋保彦, 城尾邦隆: 大量  $\gamma$  グロブリン治療 (IVIg) 不応の川崎病 (KD) 症例に対する追加療法~当院における infliximab の使用経験~. 第27回日本川崎病研究会 (ミニシンポジウム). 2007, 10, 11-12.
  - 15 久野建夫: 特殊教育から特別支援教育へ 学校教育法等改正に伴う教員養成制度の変革に関する調査. 第110回日本小児科学会学術総会. 2007, 4, 22-24. 日本小児科学会雑誌 111: 2, 438.
  - 16 久野建夫: インスリン依存状態糖尿病の教育的ニード. 日本特殊教育学会第45回大会. 2007, 9, 22-24. 日本特殊教育学会第45回大会論文集 210.
  - 17 久野建夫: 認知・行動特性が低血糖対処に及ぼす影響. 第50回日本糖尿病学会年次学術集会. 2007, 5, 23-26. 糖尿病 50, S-262.
  - 18 久野建夫: 特殊教育から特別支援教育へ: 達成されたこと, されなかったこと. 第54回日本小児保健学会. 2007, 9, 20-22. 日本小児保健学会誌第54回講演集 201.
  - 19 松尾宗明, 佐々木和也, 石井清久: 神経線維腫症 2 型における COX-2 阻害薬の腫瘍抑制効果. 第49回日本小児神経学会. 2007, 5, 5-7. 脳と発達 39, S342.
  - 20 室英理子, 山本修一, 稲田由紀子, 梁井啓輔, 西奈津子, 辻 功介, 宮崎倫子, 人見知洋, 在津正文, 小林育子, 稲田成安, 市丸智浩, 浜崎雄平: 気道上皮細胞における IFN- $\beta$  による RANTES 産生についての検討. 第19回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2007, 6, 11.
  - 21 西奈津子, 辻 功介, 宮崎倫子, 人見知洋, 在津正文, 室英理子, 稲田成安, 小林育子, 山本修一, 市丸智浩, 濱崎雄平: 皮膚 Keratinocyte における IL-4 の CysLT1 受容体発現に対する効果. 第19回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2007, 6, 10-12. アレルギー 56.

- 22 西奈津子, 稲田由紀子, 梁井啓輔, 辻 功介, 宮崎倫子, 人見知洋, 在津正文, 室英理子, 稲田成安, 小林育子, 山本修一, 市丸智浩, 浜崎雄平: 皮膚 Keratinocyte における IFN-g の IL-4 受容体発現に対する効果. 第57回日本アレルギー学会秋季学術大会 (ミニシンポジウム). 2007, 11, 1-3. アレルギー 56, 1058.
- 23 西奈津子, 浜崎雄平: 気道上皮細胞におけるケモカイン産生を制御する因子. 第44回日本小児アレルギー学会 (ワーク・ショップ—young allergist の集い—). 2007, 12, 8-9. 日小アレ 21, 524.
- 24 西村洋一, 阿部 淳, 前田寿幸, 中富明子, 佐藤忠司, 阿部 淳, 中嶋 洋, 森内浩幸: 井戸水を介し川崎病様症状を呈した Y. Pseudotuberculosis (Yptbc) 感染症の家族内集団発生例. 第39回日本小児感染症学会総会・学術集会. 2007, 11, 9-11.
- 25 尾形善康, 田代克弥, 浜崎雄平: 百日咳の家族内伝播の診断に LAMP 法が有用であった症例. 第110回日本小児科学会学術集会. 2007, 4, 20-22. 日本小児科学会誌 111: 2, 409.
- 26 °奥村 徹, 人見知洋, 富永隆子, 廣郡聖妙, 長嶋 太, 本村友一, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: 化学災害・化学テロ対応における災害拠点病院のありかた. 第35回日本救急医学会総会. 2007, 10, 16-18. 日本救急医学会雑誌 18, 448.
- 27 °奥村 徹, 人見知洋, 富永隆子, 長嶋 太, 本村友一, 本村あゆみ, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: 化学テロ時に救急医はどこまで前に出るべきか—日本におけるプレホスピタル救急専従医の役割. 第35回日本救急医学会総会. 2007, 10, 16-18. 日本救急医学会雑誌 18, 569.
- 28 °奥村 徹, 人見知洋, 富永隆子, 本村友一, 本村あゆみ, 廣郡聖妙, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: 英国における病院前救急診療のありかたについて—救急車にこだわらない救急医療提供システム. 第35回日本救急医学会総会. 2007, 10, 16-18. 日本救急医学会雑誌 18, 580.
- 29 小野晋康, 中川栄二, 佐久間啓, 小牧宏文, 須貝研司, 佐々木征行: 重症心身障害児 (者) に対する肺炎球菌ワクチン接種による効果の検討. 第33回日本重症心身障害学会学術集会. 2007, 9, 27-28. 日本重症心身障害学会誌 32: 2, 268.
- 30 大塚泰史, 飯盛智子, 岡 政史, 酒井那菜, 佐藤忠司, 浜崎雄平, 青木茂久, 久野 敏: 両側膀胱尿管逆流を合併した原発性巣状分節性糸球体硬化症の一例. 第42回日本小児腎臓病学会. 2007, 6, 28-30. 日本小児腎臓病学会雑誌 20: 1, 150.
- 31 °佐田富浩子, 藤田一郎: 入院児の母親への早期介入による産後うつ病発症の予防効果. 第48回日本母性衛生学会総会. 2007, 10, 11.
- 32 酒井菜那, 永松理恵, 郭 義胤: 多彩な腎外合併症をきたした溶血性尿毒症症候群の一例. 第42回日本小児腎臓病学会学術集会. 2007, 6, 28-30.
- 33 佐々木和也, 松尾宗明, 浜崎雄平, 児玉浩子: 古典的メンケス病の兄弟例に対するジスルフィラム, ビタミンAの使用経験. 第110回日本小児科学会学術集会. 2007, 4, 20-22. 日本小児科学会雑誌 111: 2, 239.
- 34 佐々木和也, 松尾宗明: 熱性痙攣患児における 2 本鎖 RNA 刺激時の遺伝子発現の特性. 第49回日本小児神経学会総会. 2007, 7, 5-7. 脳と発達 39: 総会号, S328.
- 35 佐々木和也, 松尾宗明: 熱性痙攣患児における 2 本鎖 RNA 刺激時の遺伝子発現の特性. 第41回日本

てんかん学会. 2007, 11, 1-2. てんかん研究 25: 3, 294.

- 36 \*杉山大輔, 柴田大介, 藤田一郎, 浜崎雄平, 長田聰史, 兒玉浩明: 受容体膜貫通ペプチドの合成と好中球活性化. 日本化学会第87春季年会. 2007, 3, 25.
- 37 \*杉山大輔, 柴田大介, 長田聰史, 浜崎雄平, 藤田一郎, 兒玉浩明: ホルミルペプチド受容体由来膜貫通ペプチドの合成とヒト好中球での生物活性. 第30回日本分子生物学会年会・第80回日本生化学会大会・合同大会. 2007, 12, 11.
- 38 渡辺まみ江, 山村健一郎, 森鼻栄治, 永田 弾, 宗内 淳, 岸本小百合, 大野拓郎, 井本 浩, 瀬瀬 顯, 城尾邦隆: フォンタン術後のチアノーゼに対するアプローチ-QOL向上をめざして &#8211;. 第43回日本小児循環器学会総会. 2007, 7, 4-6. 日本小児循環器学会雑誌 23: 3, 234.
- 39 渡辺まみ江, 城尾邦隆, 大野拓郎, 山村健一郎, 森鼻栄治, 岸本小百合, 井本 浩, 坂本真人, 瀬瀬 顯: 小児期ペースメーカー患者の外来診療と管理についてートラブル回避と至適設定に対する取り組みー. 第12回日本小児心電研究会. 2007, 11, 17.
- 40 山口朋奈, 太田雅明, 横田吾郎, 長友太郎, 穂吉眞之介, 隅 明美, 梶原真人: 双胎の膜性別における発達予後の検討〜極低出生体重児について〜. 第43回日本周産期・新生児学会. 2007, 7, 8-10. 日本周産期・新生児学会雑誌 43: 2, 563.
- 41 山口朋奈, 井上直三, 穂吉紀子, 太田雅明, 長友太郎, 穂吉眞之介, 隅 明美, 梶原真人: 当院における TTTS 症例の短期的・中期的予後についての検討. 第52回日本未熟児新生児学会. 2007, 11, 24-26. 日本未熟児新生児学会雑誌 19: 3, 599.
- 42 在津正文, 石井榮一, 浜崎雄平: 2歳未満の乳幼児における肺炎クラミジア感染と喘息発症との関連についてー第2報(O1-023). 第110回日本小児科学会学術集会. 2007, 4, 20-22. 日本小児科学会雑誌 111: 2, 178.

#### 地方規模の学会

- 1 江頭智子, 永松理恵, 郭 義胤, 木元美子, 宮崎 仁: 心身症としてフォローされていたアレルギー性紫斑病の1例. 第444回日本小児科学会福岡地方会. 2007, 4, 7.
- 2 江頭智子, 田島大輔, 杉原 進, 岩永 学, 荒木恵子, 漢 伸彦, 松尾幸司, 高柳俊光: 生後2週目に急激な溶血性黄疸をきたした超低出生体重児の4例. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会. 2007, 8, 5.
- 3 藤田一郎: 産後うつ病啓蒙活動による発症予防効果. 第50回九州新生児研究会. 2007, 5, 12.
- 4 藤田一郎, 安部 薫, 飯盛智子, 船越亜希子, 尾形善康, 濱崎雄平: 家族療法を重視して対応した思春期やせ症8例の報告. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会. 2007, 8, 5.
- 5 船越亜希子, 古賀正啓, 垣内俊彦, 市丸智浩: 左横静脈洞低形成が原因と考えられた右頸静脈拡張症の一例. 第49回日本小児科学会佐賀地方会. 2007, 4, 7.
- 6 船越亜希子, 武本環美, 榎藤健二郎: 四肢脱力のエピソードを繰り返した12歳男児例. 第63回日本小児神経学会九州地方会. 2007, 8, 5.
- 7 浜崎雄平: 小児気管支喘息治療における LTRA の現状. Allergic, infectious and respiratory disease conference (AIR-C) 2007. 2007, 7, 19.
- 8 浜崎雄平: シンポジウム: 佐賀県における小児救急医療の現状と問題点; 佐賀県における小児救急と小児医療の現状および今後の展望. 第30回佐賀救急医学会. 2007, 9, 8. 抄録集 37.

- 9 \*平河雄喜, 柴田大介, 杉山大輔, 長田聰史, 藤田一郎, 浜崎雄平, 兒玉浩明: サブタイプ選択的 fMLP アンタゴニストの合成と好中球への影響. 2007年日本化学会西日本大会. 2007, 11, 10.
- 10 人見知洋, 小林育子, 浜崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センターの小児救急医療への取り組み. 第30回佐賀救急医学会 (シンポジウム). 2007, 9, 8. 抄録集 34.
- 11 \*市島久仁彦, 山本信太郎, 顚原嗣尚:  $\alpha 1$  受容体刺激によるマウス心筋型 ICl.swell の抑制に PI(4,5) P2 減少が関与する. 第58回西日本生理学会. 2007, 10, 19-20. 第58回西日本生理学会予稿集 8.
- 12 市丸智浩, 足立雄一, 樋口 取, 浅井正嗣, 川崎一輝: 小児における気管・気管支異物の全国アンケート調査結果. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会合同地方会. 2007, 8, 5.
- 13 飯盛智子, 松尾宗明, 藤田一郎, 浜崎雄平: 神経性食思不振症の経過中に遷延性意識障害を来し, 痙攣を呈した一例. 第62回小児神経学会九州地方会. 2007, 1, 7.
- 14 飯盛智子, 藤田一郎, 松尾宗明, 浜崎雄平: 痙攣と遷延性意識障害をきたした神経性食思不振症の一例. 第3回九州小児心身症医学会九州沖縄地方会. 2007, 3, 11.
- 15 井上博晴, 山本修一, 浜崎雄平: 小児頸部膿瘍7例の治療経験. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会合同地方会. 2007, 8, 5.
- 16 岩永 学, 岡 政史, 漢 伸彦, 人見会美子, 人見知洋, 高柳俊光: 先天性多発性関節拘縮症 (Arythrogriposis Multiplex Congenita) とと思われる1例. 第49回日本小児科学会佐賀地方会. 2007, 4, 7.
- 17 垣内俊彦, 舩越亜希子, 古賀正啓, 川内恵美, 梁井啓輔, 市丸智浩, 西浦博史, 熊谷優美, 澁谷郁彦, 岡島英明: 生体肝移植にて救命し得た乳児劇症肝炎 (非A非B型肝炎) の一例. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会. 2007, 8, 5.
- 18 漢 伸彦, 杉原 進, 江頭智子, 田島大輔, 岩永 学, 荒木恵子, 松尾幸司, 高柳俊光: 当院で胎児診断した心疾患の検討. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会合同地方会. 2007, 8, 5.
- 19 川内恵美, 垣内俊彦, 山元由美, 舩越亜希子, 梁井啓輔, 市丸智浩, 武下泰三, 高柳俊光: 当科で最近, 経験した被虐待児症候群の二例. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会. 2007, 8, 5.
- 20 岸本小百合, 大中愛子, 渡辺まみ江, 森鼻栄治, 山村健一郎, 大野拓郎, 高橋保彦, 城尾邦隆: 大量  $\gamma$  グロブリン治療 (IVIg) 不応の川崎病 (KD) 症例に対する追加療法～当院における infliximab の使用経験～. 第6回九州川崎病研究会. 2007, 5, 26.
- 21 岸本小百合, 大中愛子, 渡辺まみ江, 森鼻栄治, 山村健一郎, 大野拓郎, 高橋保彦, 城尾邦隆: 大量  $\gamma$  グロブリン治療 (IVIg) 不応の川崎病 (KD) 症例に対する追加療法～当院における infliximab の使用経験～. 第445回日本小児科学会福岡地方会. 2007, 7, 14.
- 22 古賀正啓: 健常小児に発症したS状結腸捻転の1例. 第30回佐賀救急医学会. 2007, 9, 8.
- 23 \*小内美佳, 志岐康弘, 杉山大輔, 長田聰史, 藤田一郎, 浜崎雄平, 兒玉浩明: 海綿由来環状ペプチド Hymenamamide 類の合成と生物活性. 第44回化学関連支部合同九州大会. 2007, 7, 7.
- 24 \*小内美佳, 志岐康弘, 杉山大輔, 長田聰史, 藤田一郎, 兒玉浩明: 新規エラストアーゼ阻害剤としての天然環状ペプチドの構造と好中球との相互作用. 2007年日本化学会西日本大会. 2007, 11, 10.
- 25 久野建夫, 平田勝政: 特殊教育から特別支援教育へ: 達成されたこと, されなかったこと. 第50回

- 日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会. 2007, 8, 5. 日本小児科学会雑誌 111:11, 1456-1457.
- 26 前田寿幸, 松尾宗明, 濱崎雄平: 小児の脳梗塞. 佐賀脳血管研究会. 2007, 6, 16.
  - 27 前田寿幸, 松尾宗明: もやもや病の姉妹例. 福岡小児神経研究会. 2007, 6, 30.
  - 28 前田寿幸, 松尾宗明: キアリ奇形 I 型に合併した脊髓空洞症の一例. 福岡小児神経研究会. 2007, 7, 21.
  - 29 前田寿幸, 松尾宗明, 濱崎雄平: Marinesco-Sjogren Syndrome の一例. 小児神経九州地方会. 2007, 8, 4.
  - 30 前田寿幸, 多良明子, 松尾宗明: 慢性炎症性脱髄性ニューロパチーの一例. 福岡小児神経研究会. 2007, 9, 29.
  - 31 前田寿幸, 松尾宗明: 髄鞘化遅延により判明した 18q-症候群の一例. 福岡小児神経研究会. 2007, 10, 27.
  - 32 前田寿幸, 松尾宗明: ローランドてんかんの脳波所見の特徴. 佐賀南部てんかん研究会. 2007, 11, 30.
  - 33 松尾宗明, 佐々木和也: 熱性けいれん患児における 2 本鎖 RNA 刺激時の遺伝子発現の特性. 第23回佐賀てんかん懇話会. 2007, 11, 6.
  - 34 室英理子, 山本修一, 稲田由紀子, 梁井啓輔, 西奈津子, 辻 功介, 宮崎倫子, 人見知洋, 在津正文, 小林育子, 稲田成安, 市丸智浩, 浜崎雄平: 乳幼児喘息に対する吸入ステロイド薬使用について～アンケート調査報告～. 第35回西日本小児アレルギー研究会. 2007, 9, 2.
  - 35 室英理子, 稲田由紀子, 西奈津子, 山本修一, 浜崎雄平: 食物アレルギー診療の実際～食物負荷試験の試み～. 第18回佐賀小児アレルギー研究会. 2007, 9, 13.
  - 36 西 眞範, 大串昭彦, 若宮富浩, 石原康裕, 石井榮一: FDG-PET/CT が病変診断および再発・転移巣検索に有用であったホジキンリンパ腫の 1 例. 第49回日本小児科学会佐賀地方会. 2007, 4, 7. 日本小児科学会誌 111: 7, 917.
  - 37 西村真二, 阿部 淳, 井上博晴, 山本修一, 田代克弥, 濱崎雄平: 急性期に意識障害, 麻痺性イレウス, 低カリウム血症を来したガンマグロブリン抵抗性川崎病の一例. 第 3 回九州小児免疫療法フォーラム. 2007, 3, 3.
  - 38 西村洋一, 阿部 淳, 前田寿幸, 中富明子, 佐藤忠司, 阿部 淳, 中嶋 洋, 森内浩幸: 井戸水を介し川崎病様症状を呈した Y. Pseudotuberculosis (Yptbc) 感染症の家族内集団発生例. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会合同地方会. 2007, 8, 5.
  - 39 尾形善康, 田代克弥, 浜崎雄平: 百日咳の家族内伝播の診断に LAMP 法が有用であった症例. 第49回小児科学会佐賀地方会例会. 2007, 4, 7.
  - 40 岡 政史, 七種伸行, 山下泰治, 杉原 進, 岩永 学, 小形 勉, 人見会美子, 漢 伸彦, 人見知洋, 松尾幸司, 高柳俊光: 当院における平成18年度 RSV 感染による入院患者の検討. 第49回日本小児科学会佐賀地方会. 2007, 4, 7.
  - 41 岡 政史, 井藤奈央子, 郭 義胤, 久野 敏: 発症から 3 年後に膜性腎症を呈した ANCA 関連急速進行性糸球体腎炎. 第10回福岡小児腎疾患研究会. 2007, 11, 10.
  - 42 大塚泰史, 酒井菜那, 岡 政史, 佐藤忠司, 浜崎雄平, 安藤高志, 青木茂久: Alport 症候群の 1 家系からわかる臨床像. 第49回日本小児科学会佐賀地方会. 2007, 4, 7. 日本小児科学会誌 111:



- 7, 917.
- 43 大塚泰史, 酒井菜那, 岡 政史, 佐藤忠司, 浜崎雄平, 安藤高志, 青木茂久: 男児例から診断した Alport 症候群の一家系. 第 3 回玄海腎フォーラム. 2007, 7, 21. 抄録集 1.
  - 44 酒井菜那, 中村 真, 石川友一, 牛ノ濱大也, 佐川浩一, 石川司朗, 角 秀秋: 大動脈弁右冠尖の穿孔により重度大動脈弁逆流をきたした幼児例. 第443回日本小児科学会福岡地方会例会. 2007, 2, 10.
  - 45 酒井菜那, 大塚泰史, 岡 政史, 佐藤忠司, 浜崎雄平, 青木茂久, 久野 敏: 診断に苦慮した Dense Deposit Disease の一例. 第21回九州小児ネフロロジー研究会. 2007, 7, 7.
  - 46 \*佐藤桃子, 柴田大介, 杉山大輔, 長田聰史, 藤田一郎, 浜崎雄平, 兒玉浩明: fMLP アンタゴニスト BocMLF における N 端保護基の生理活性への影響. 2007年日本化学会西日本大会. 2007, 11, 10.
  - 47 \*柴田大介, 杉山大輔, 林 良, 長田聰史, 藤田一郎, 浜崎雄平, 兒玉浩明: 脱感作を利用したホルミルペプチドアンタゴニストのサブタイプ選択性の評価. 第44回化学関連支部合同九州大会. 2007, 7, 7.
  - 48 \*柴田大介, 杉山大輔, 長田聰史, 藤田一郎, 浜崎雄平, 兒玉浩明: ホルミルペプチド受容体選択的アンタゴニストの二量化と生物活性. 2007年日本化学会西日本大会. 2007, 11, 10.
  - 49 師子角紗世, 古賀正啓, 西村洋一, 中富明子, 佐藤忠司: 当院で経験した急性散在性白質脳脊髄炎 (ADEM) の一例. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会合同地方会. 2007, 8, 5.
  - 50 \*杉山大輔, 林 良, 長田聰史, 藤田一郎, 浜崎雄平, 兒玉浩明: ホルミルペプチド受容体由来の膜貫通部位ペプチドによる好中球作用の調節. 第 2 回日本ケミカルバイオロジー研究会. 2007, 5, 9.
  - 51 \*杉山大輔, 長田聰史, 藤田一郎, 浜崎雄平, 兒玉浩明: FPR 膜貫通ペプチドの HL-60 への作用. 第44回化学関連支部合同九州大会. 2007, 7, 7.
  - 52 \*杉山大輔, 長田聰史, 藤田一郎, 浜崎雄平, 兒玉浩明: ホルミルペプチド受容体選択的リガンドを用いた好中球プライミングの検討. 2007年日本化学会西日本大会. 2007, 11, 10.
  - 53 田島大輔, 片山さつき, 松尾宗明: けいれんで発症した新生児脳梗塞の一例. 第282回福岡小児神経研究会. 2007, 2, 17.
  - 54 田島大輔, 井上博晴, 船越亜希子, 松尾宗明: 吸気性喘鳴で発見された気管支軟化症の一例. 第281回福岡小児神経研究会. 2007, 1, 27.
  - 55 田代克弥, 西村真二, 浜崎雄平, 古賀正啓, 市丸智浩, 広瀬瑞夫: 巨大冠動脈瘤でみつかった川崎病男児例. 第49回日本小児科学会佐賀地方会. 2007, 4, 7.
  - 56 田代克弥, 西村真二, 浜崎雄平, 古賀正啓, 市丸智浩, 広瀬瑞夫: 巨大冠動脈瘤でみつかった川崎病男児例. 第 6 回九州川崎病研究会. 2007, 5, 26.
  - 57 田代克弥, 真鍋亮子, 浜崎雄平, 岩坂 剛, 垣内俊彦, 高柳俊光: 抗 RS ウィルス抗体の胎盤移行に関する検討. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会合同地方会. 2007, 8, 5.
  - 58 田代克弥, 真鍋亮子, 浜崎雄平, 岩坂 剛, 垣内俊彦, 高柳俊光: 母体抗 RS ウィルス抗体の胎盤移行に関する検討. 第60回九州小児科学会. 2007, 11, 18.

- 59 山口朋奈：周産期母子医療センターネットワークにおける全国集計結果ならびに当センターの医療的水準と現状. 第6回愛媛県周産期医療研究会. 2007, 2, 3.
- 60 山口朋奈：当院における一絨毛膜二羊膜性双胎 (MD-twin) のリスクに関する検討. 第7回愛媛県周産期医療研究会. 2007, 8, 7.
- 61 梁井啓輔, 北野 庸, 川内恵美, 垣内俊彦, 市丸智浩, 石井清久：著明な代謝性アルカローシスと低K血症をきたした1例. 第50回日本小児科学会佐賀地方会・第172回日本小児科学会長崎地方会. 2007, 8, 5.
- 62 横田吾郎, 梶原真人：PIH 妊婦から出生した児の管理. 第7回愛媛県周産期医療研究会. 2007, 8, 7.

その他の学会等

- 1 藤田一郎：思春期やせ症の早期発見と家族療法. 平成18年度佐賀市学校保健会研修会. 2007, 2, 6.
- 2 藤田一郎：家族療法入門. 第4回佐賀子どもの心懇話会. 2007, 12, 18.
- 3 藤田一郎：私の子育てハッピーアドバイス. 第39回九州保育団体合同研究集会実行委員会. 2007, 12, 23.
- 4 浜崎雄平：小児気管支喘息. 第13回アレルギー週間記念講演会. 2007, 2, 25.
- 5 浜崎雄平：小児気管支喘息の診断と治療—発症と増悪の機序を含めて. 第1回徳島上気道・下気道学術講演会. 2007, 1, 18.
- 6 浜崎雄平：小児気管支喘息の治療. 第15回九州アレルギー講習会. 2007, 2, 24.
- 7 浜崎雄平：One airway one disease—小児喘息とアレルギー性鼻炎. 第12回東京城南喘息・アレルギー研究会. 2007, 3, 22.
- 8 浜崎雄平：小児気管支喘息の発症と増悪—遺伝要因と感染の関わり—. 神戸市小児科医会学術講演会. 2007, 3, 24.
- 9 浜崎雄平：小児気管支喘息の診断と治療. 第301回大分市小児科医会講演会. 2007, 5, 23.
- 10 浜崎雄平：小児気管支喘息の診断と治療の進歩. 大島医師会学術講演会. 2007, 6, 23.
- 11 浜崎雄平：上下気道感染と小児気管支喘息の発症と増悪. 第27回秋田小児アレルギー研究会. 2007, 7, 7.
- 12 浜崎雄平：小児疾患への対応と予防；食物アレルギーとアトピー性皮膚炎. 家庭教育相談員の研修講座. 2007, 8, 23.
- 13 浜崎雄平：小児喘息の発症・増悪について. 第474回宗像臨床アーベント. 2007, 9, 21.
- 14 浜崎雄平：乳幼児喘息におけるロイコトリエンの役割. 筑後地区ロイコトリエン講演会. 2007, 10, 4.
- 15 浜崎雄平：乳幼児喘息におけるロイコトリエンの役割. 第36回福山小児科医会学術講演会. 2007, 10, 18.
- 16 浜崎雄平：気道感染・気道炎症と気管支喘息. 第25回北九州アレルギー懇話会. 2007, 10, 25.
- 17 浜崎雄平：乳幼児喘息におけるロイコトリエンの役割. 長崎小児喘息講演会. 2007, 11, 13.
- 18 浜崎雄平：小児気管支喘息の発症と増悪—最近の知見. 愛媛乳幼児喘息学術講演会. 2007, 11, 23.
- 19 人見知洋：RS ウイルス感染症の臨床. 国立病院機構佐賀病院ケースカンファランス. 2007, 2, 26.

- 20 石井清久：軽度発達障害の見分け方。佐賀言語発達遅滞勉強会。2007， 1， 20.
- 21 松尾宗明：症例に学ぶ，プライマリーケアで遭遇する小児神経疾患。第174回小児プライマリーケアカンファランス。2007， 2， 27.
- 22 松尾宗明：自閉症の療育—対人関係発達指導法を中心に—。第3回佐賀子供の心懇話会。2007， 7， 17.
- 23 松尾宗明：ADHD への理解と対応。夏期発達障害セミナー。2007， 8， 17.
- 24 松尾宗明：発達障害児の診断と医療からのアプローチ。特別支援教育スキルアップ講座。2007， 10， 16.
- 25 室英理子：児童の病気。平成18年度保育サポーター養成研修。2007， 2， 20.
- 26 西奈津子，室英理子，宮崎倫子，辻 功介，在津正文，山本修一，浜崎雄平：佐賀県における乳幼児アトピー性皮膚炎の痒みについての調査。第15回佐賀県アレルギー講習会。2007， 2， 8.
- 27 西奈津子：小児のかかりやすい疾患とその対策(麻疹について)。子育て支援セミナー 小城芦刈保健福祉センター。2007， 9， 5.
- 28 佐藤忠司：小児診療のコツ。武雄杵島地区医師会講演会。2007， 3， 29.
- 29 \*杉山大輔，林 良，柴田大介，長田聰史，藤田一郎，浜崎雄平，兒玉浩明：高度活性化物質探索を目的としたプライミング好中球の調製。平成19年度有明海総合研究プロジェクト成果報告。2007， 5， 12.
- 30 \*杉山大輔，長田聰史，藤田一郎，浜崎雄平，兒玉浩明：合成ペプチド MMK-1 アナログの合成と生物活性。第44回ペプチド討論会。2007， 11， 9.
- 31 \*D Sugiyama, R Hayashi, S Osada, Y Hamasaki, I Fujita, H Kodama: Effects of subtype selective agonists for primed neutrophils by FPR transmembrane peptides. 第4回武田科学振興財団薬科学シンポジウム。2007， 12， 3.
- 32 渡辺まみ江：成人先天性心疾患と妊娠・出産—安全なお産のために—。心臓病のこどもを守る会(福岡支部)。2007， 6， 10.
- 33 山口秀人：日本外来小児科学会電子カルテ ANNYYS と診療支援ツール RS\_Base。第6回 RS\_Base 研究会。2007， 10， 6.
- 34 山本修一，片山さつき，稲田由紀子，浜崎雄平：ステロイドパルス療法が有効であったインフルエンザ肺炎の一例。第1回アレルギー・感染症・呼吸器カンファランス (AIR-C)。2007， 7， 19.
- 35 山本修一，市丸智浩，浜崎雄平：皮膚ケラチノサイトのケモカイン産生におけるロイコトリエンの関与についての研究(中間報告)。厚労省班会議「アトピー性皮膚炎の症状の制御および治療法の普及に関する研究」。2007， 11， 16.

## 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	浜崎 雄平	平成19年度厚生労働科学研究費		アトピー性皮膚炎の症状の制御および治療法の普及に関する研究	2,700
教授	浜崎 雄平	平成19年度科学研究補助金	基盤研究(C)	乳幼児喘鳴の発症機序におけるロイコトリエンの役割：幼若動物を用いた研究	1,500
助教	山本 修一	平成19年度科学研究補助金	基盤研究(C)	小児気管支喘息発症および発作増悪に、気道ウイルス感染症はどのように関与するか	1,000
助教	在津 正文	平成19年度科学研究補助金	基盤研究(C)	乳児喘息発症におけるロイコトリエンと自然免疫とのクロストーク、発症予防への応用	800
助教	在津 正文	平成19年度佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者育成支援事業【臨床分野】	感染による乳児喘息発症のメカニズム：乳児の喘息と病原微生物に対する免疫反応不良との関連の検討	700
助教	西村 真二	平成19年度科学研究補助金	基盤研究(C)	川崎病病態形成におけるトルライクレセプターを介するシグナル伝達の解析	1,000